

# 低弾性グラウト材 PSS

## 低弾性グラウト材 PSSの特長

- ▶ 従来のセメントペースト系グラウト材と同等の流動性を有し、僅かな隙間も隅々まで充填して荷重を伝達します。
- ▶ 特殊な無機質粉末フィラーを骨材としたモルタル系グラウト材であり、材料分離・ブリーディングがほとんどありません。
- ▶ 変形係数が500~2,000N/mm<sup>2</sup>と小さく、破断時のひずみが従来のペースト系グラウト材の倍以上となるため、荷重に対する変形追随性・ひび割れ抵抗性に優れます。

## PSSのタイプ

タイプ	配合強度 (N/mm <sup>2</sup> )	発現材齢
Q	2	2時間
Q高強度	10	28日

注1) Qは超速硬(Quick)タイプの略。

注2) Q高強度タイプも2時間で2N/mm<sup>2</sup>以上の強度が得られます。

## PSSの施工要領概要

### 前準備

- ▶ 混練水：酸・油・有機不純物等を含まない清水。
- ▶ 混練機：ハンドミキサ・グラウトミキサ等の高速回転型をご用意下さい。手練りによる混練はできませんのでご注意下さい。
- ▶ その他：必要に応じ、モルタルポンプ・計量器・バケツ・注入用ホッパーや漏斗をご用意下さい。

### 施工

- ▶ 混練：混練は右図に従い、充分な攪拌と流動化を行って下さい。混練手順を変更することはできません。性能確保のため、材料の投入順序等を変更する場合はメーカーまでお問い合わせ下さい。
- ▶ 注入：注入条件によって自重圧・ポンプ注入等選択します。PCa版の裏込めグラウトとして使用する場合は圧力注入することはできませんのでご注意下さい。

### 保管

- ▶ 開封後：袋物の場合、開封後は密封して保管できますが、袋単位で使い切るようにして下さい。
- ▶ 積置き：袋物の場合、屋内保管を原則とし、降雨・湿気等からなるべく遮断して下さい。

## PSSとは…

従来のセメント系グラウト材と同等以上の高い流動性を持ちながら材料分離が少なく、注入対象となる空隙の形状に関わらず常に均一な充填を可能にする、全く新しいグラウト材です。また硬化後の変形係数が小さいため荷重に対する変形追随性・ひび割れ抵抗性に優れ、特にPCa舗装版の敷設やリフトアップ工法における裏込め注入材として最適な性能を発揮します。



荷姿は製造の都合等により予告無く変更する場合がありますので予めご了承下さい。

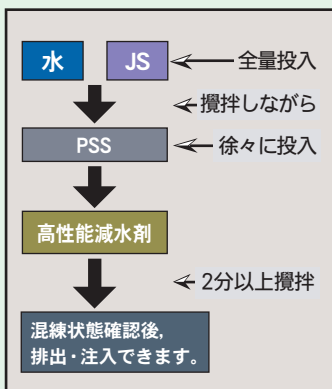
### 配合例

タイプ	配合種	水/材料比 (%)	単位量 (kg)			J S (g)	練上り量 (ℓ)
			水	PSS	高性能減水剤		
Q	示方	58.7	622	1075(43袋)	9	適宜調整	1000
	袋		14.5	25(1袋)	0.2		約23.3
Q高強度	示方	56.4	613	1103(44袋)	9	適宜調整	1000
	袋		13.9	25(1袋)	0.2		約22.7

注1) 気温等により水量は多少変動します。使用前には必要に応じて試験練りを行い、流動性・強度等を確認して下さい。

注2) JS:ジェットセッター(可使時間調整用凝結遅延剤)。添加量は施工条件により変動します。設定方法についてはメーカーまでお問い合わせ下さい。

### 混練手順



### 混練設備の一例



## PSSの性能一例

### 流動性

- ▶ 試験 : JSCE-F531-1993 JAロート法
- ▶ 目標値 : 練上り直後において14±3秒
- ▶ 測定値 : 右グラフを参照→

### ブリーディング

- ▶ 試験 : JSCE-F-532-1994
- ▶ 目標値 : Qタイプは材齢1日において認められない。
- ▶ 測定値 : Qタイプは材齢2時間以降全く認められない。

### 連行空気量

- ▶ 試験 : JSCE-1986
- ▶ 測定値 : 全タイプ2%以下

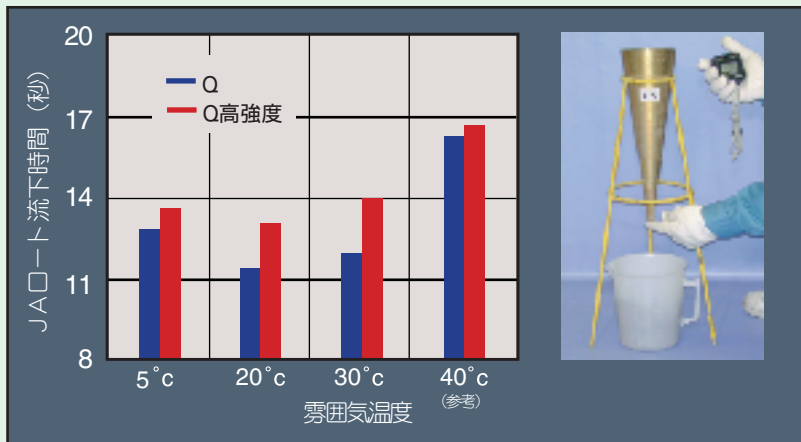
### 圧縮強度

- ▶ 試験 : JISA 1216
- ▶ 目標値 : Qタイプは材齢2時間で2N/mm<sup>2</sup>以上  
Q高強度タイプは  
材齢2時間で2N/mm<sup>2</sup>以上  
材齢28日で10N/mm<sup>2</sup>以上
- ▶ 測定値 : 右グラフを参照→

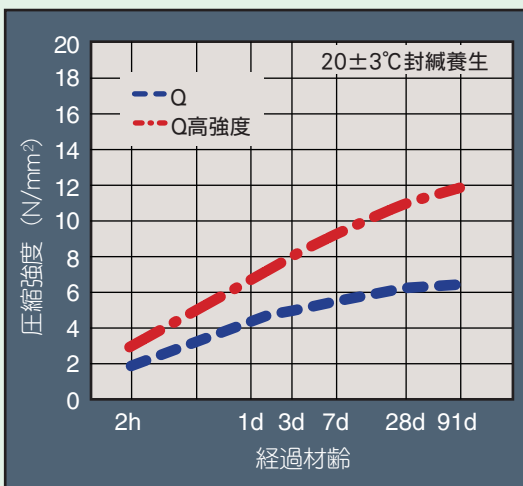
## 取り扱い上の注意

- 本製品は強いアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を必ず着用して下さい。
- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗顔をし、直ちに専門医の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗い流して下さい。

### 流動性の測定例



### 圧縮強度の測定例

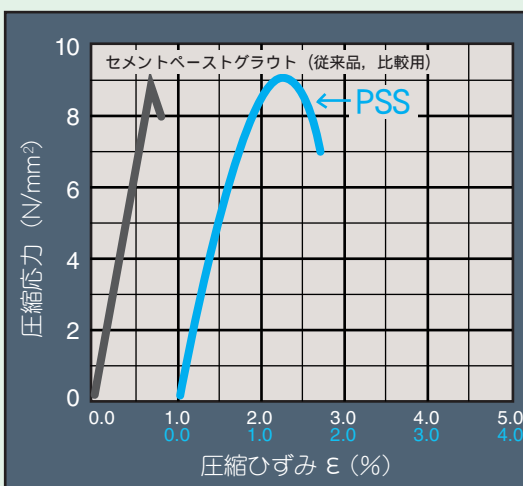


車上移動式プラント施工



輸送式施工

### 応力-ひずみ曲線の比較例



PSSの排出・流動状況



PC版下への裏込め注入

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は

With Industry Since 1901  
**MORITANI**

 株式会社 **守谷商會**

第2事業グループ 機械10部 第3課  
〒103-0028 東京都中央区八重洲1-4-22  
電話 03(3278)6179  
FAX 03(3278)6147

## 住友大阪セメント株式会社 建材事業部

東 京 〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28	電話 03(5211)4752	Fax 03(3221)5624
大 阪 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4(アクア堂島東館15F)	電話 06(6342)7704	Fax 06(6342)7708
東 北 支 店 〒980-0804 仙台市青葉区大町2-2-10(住友生命青葉通りビル12F)	電話 022(225)5251	Fax 022(266)2516
北 陸 支 店 〒920-0847 金沢市堀川町2-13(第百生命ビル7F)	電話 076(223)1505	Fax 076(223)0193
名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル)	電話 052(566)3202	Fax 052(566)3273
四 国 支 店 〒760-0023 高松市寿町2-2-10(住友生命高松寿町ビル3F)	電話 087(851)6330	Fax 087(822)6870
広 島 支 店 〒730-0031 広島市中区小町3-25(住金物産広島ビル8F)	電話 082(242)1155	Fax 082(242)1233
福 岡 支 店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5(紙与博多ビル8F)	電話 092(481)0186	Fax 092(471)0530

 エコマーク認定  
古紙配合率100%再生紙使用

 PRINTED WITH SOY INK

エコマーク認定  
アロマフリー型大豆油インキ使用